

【 看護研究に関する情報の公開 】

整形外科で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	せん妄発生予防のための促進因子を減らすことでのせん妄発生予防となったのか研究する
2. 研究の対象者	2023年4月1日から2026年3月30日の間に、当院の整形外科において全身麻酔の手術を受けた方
3. 研究期間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 整形外科 研究代表者：11階病棟 看護師：境 共同研究者：11階病棟 看護師：坂野・時枝・山脇
5. 本研究の意義・目的	整形外科病棟である、11階は高齢患者を多数看護しており、認知症看護とともに周手術期看護を行っていることから、せん妄スクリーニングを行い、早期からせん妄対策を行うことで、よりスムーズなADLの改善やリハビリ参加を行える準備が行えるため。
6. 研究の方法	・70歳以上で全身麻酔を要する手術を行い、急性混乱の計画が立案され、せん妄分析を行っている患者に対して、2023年4月～2026年3月の期間の記録を参照する。 ・9月～11月までのせん妄スクリーニング評価対象患者の入院日、手術当日、術後3日目までのスクリーニング結果をもとに、DST発生患者、DST発生していない患者で、せん妄促進因子を軽減させることはせん妄発症の低減に繋がったのかについて検討する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	せん妄ハイリスク患者さまの日々の経時記録、アセスメントツールの結果、看護計画内容や評価について看護記録より情報収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者がパソコン内にデータとして保管します。廃棄については、研究発表後5年間保管し、データ廃棄の際は複数名で完全にデータを消去したことを確認します。紙類のデータについては、シュレッダーで廃棄します。
9. 個人情報の保護について	1)研究等の対症となる個人の権利擁護 研究への参加は自由意志で諾否が決定され、個人のプライバシーを守り、尊厳および権利を尊重する。 2)研究等の対症となる者に理解を求め、同意を得る方法 研究対象者に研究の内容について、分かりやすく理解が得られるように説明を行う。いつでも研究内容を確認出来るよう、書面を用いて説明をする。同意書を用いて同意を得る。 3)研究等によって生ずる個人への影響への配慮 個人が特定できる表現は避け、データの匿名性の保護に努める。収集したデータは厳重に管理し、機密保持に努める。 4)その他(研究の特殊性や侵襲時の対応など) なし
10. 情報管理責任者	関西電力病院 11階病棟 看護師：境
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 整形外科病棟11階 電話：06-6458-5821 (代表)